

生涯を健やかに 安心していきいきと暮らせるまち

個別目標
1-1

未来を拓き地域を担う子どもを、みんなで育むまちにします

- 施策1 安心して子どもを産めるまちをつくります
● すこやか赤ちゃん訪問事業の推進
- 施策2 子どもを健やかに育むまちをつくります
● 子育て応援サイトの運営 ● 親の子育て力向上支援 ● 区立保育園の改築・改修の推進
- 施策3 未来を担う子どもたちを育てます
● 基礎学力の定着 ● 日本語指導教室の充実 ● 学校施設の改築
- 施策4 のびのびと成長する子どもを見守ります
● 学童保育及びフレンドリーおおた事業の充実

個別目標
1-2

誰もが自分らしく、健康で生きがいをもって暮らせるまちをつくります

- 施策1 誰もが健康に暮らせるまちをつくります
● 健康づくりの推進 ● 地域医療連携の推進
- 施策2 ユニバーサルデザインのまちをめざします
● ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定・推進 ● 誰にもわかりやすいサイン整備
- 施策3 障がい者が地域で安心して暮らせるまちをつくります
● (仮称)障がい者総合サポートセンターの設置 ● 地域生活移行支援(グループホーム等)の充実
- 施策4 生きがいと誇りをもって暮らせるまちをつくります
● スポーツ施設の整備(大田区総合体育館の整備) ● 馬込文士村資料の活用
- 施策5 安定した暮らしと人権を守ります
● 女性の就労支援(再チャレンジ等)

個別目標
1-3

高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくります

- 施策1 高齢者がいきいきと暮らせるまちをつくります
● 高齢者の就労促進・起業支援 ● 介護予防の促進
- 施策2 高齢者が安心できる暮らしを支えます
● 家族介護者への支援 ● 高齢者総合相談体制の構築
- 施策3 いざというときに高齢者を支える体制をつくります
● 高齢者緊急一時保護・支援体制の整備

ライフステージに対応したサポート



生涯を通じたサポート



まちの魅力と産業が 世界に向けて輝く都市

個別目標
2-1

水と緑を大切に、すべての人に安全で潤いのある暮らしを実現します

- 施策 1** 魅力と個性あふれる都市をつくります
●蒲田駅周辺のまちづくり ●大森駅周辺のまちづくり ●京浜急行線連続立体交差事業における駅周辺のまちづくり
- 施策 2** 快適な交通ネットワークをつくります
●京浜急行線連続立体交差事業の推進 ●新空港線「蒲蒲線」の整備促進
●コミュニティバスの導入検討、運行支援 ●自転車駐車場の整備
- 施策 3** 潤いとやすらぎのあるまちをつくります
●公園の整備 ●魅力ある公園のリニューアル ●呑川緑道の整備
- 施策 4** 安全で安心して暮らせるまちをつくります
●自転車利用総合対策 ●橋梁の耐震性の向上

個別目標
2-2

首都空港『羽田』と臨海部が世界への扉を開く、国際交流拠点都市を創ります

- 施策 1** 世界へ羽ばたくまちをつくります
●にぎわいのある文化交流拠点の整備 ●世界へ発信する産業支援拠点の整備 ●水と緑のふれあいゾーンの整備
- 施策 2** 未来につながる臨海地域をつくります
●空港臨海部将来構想の検討
- 施策 3** 国際都市として交流を育みます
●誰にもわかりやすいサイン整備(再掲) ●(仮称)多文化共生推進センターの整備(再掲)

個別目標
2-3

ものづくりから未来へ、独自の産業と都市文化を創造します

- 施策 1** ものづくり産業を育み、世界に発信します
●工場の立地・操業環境の整備 ●新製品・新技術開発の支援 ●海外市場開拓支援
- 施策 2** 暮らしを支えるあきないを熱く盛り上げます
●商店街景観整備事業 ●サービス業実態調査とマッチング支援
- 施策 3** 大田区の観光を世界に発信します
●シティセールスの実施



地域力と行政の連携がつくる 人と地球に優しいまち

個別目標 3-1

地域力を活かし、人に優しいまちを区民主体で実現します

- 施策 1** 地域力の土台づくりを進めます
 - NPO・区民活動フォーラムの開催 ●区民活動・地域活動を支援する拠点の整備
- 施策 2** 地域力を活かした取り組みを進めます
 - 協働推進講師派遣事業 ●地域力応援基金助成事業 ●地域活性化事業への支援
 - (仮称)18色の地域力応援プログラムの策定・実施
- 施策 3** 誰もが暮らしやすい地域をつくります
 - (仮称)多文化共生推進プランの策定・実施 ●(仮称)多文化共生推進センターの整備
 - 外国人のための日本語教室の充実
- 施策 4** 地域文化の創造とふれあいづくりを進めます
 - (仮称)地域文化振興プランの策定・実施
- 施策 5** 自分たちのまちは自分たちで守ります
 - 防災情報基盤の整備 ●地域防犯活動の支援 ●地域防災活動の支援 ●災害時相互支援体制の整備

個別目標 3-2

私たち区民が、良好な環境と経済活動が両立する持続可能なまちをつくる担い手です

- 施策 1** 地球に優しいまちをつくります
 - 環境基本条例の制定と環境基本計画の策定 ●エコライフの普及
 - 大田区地球温暖化対策地域協議会の運営・行動指針の実践
- 施策 2** 水と緑を感じるまちをつくります
 - 河川水質浄化対策の推進 ●(仮称)大田区緑の10か年計画の策定(緑の基本計画改定)
- 施策 3** ごみのない循環のまちをつくります
 - ごみ減量・3R推進のPR実施

個別目標 3-3

区は、効率的で活力ある区政を実現し、地域との連携・協働を進めます

- 施策 1** 行政力を最大限に発揮できる体制をつくります
 - 調査研究・企画機能の拡充 ●大田区公共施設整備計画の推進
- 施策 2** 透明性の高い区役所をつくります
 - 区民の新たな区政参画制度の導入
- 施策 3** 地域力を支える区役所をつくります
 - 特別出張所機能の活性化 ●特別出張所の改築



おおた未来プラン10年の基本方針

○目標設定と達成状況の公表

- 基本計画では、施策分野ごとに主な事業を列記するとともに、10年後の大田区のめざす姿とその姿にどれだけ近づいたかを区民の皆さんに分かりやすく、客観的に判断いただけるようなモノサシ(指標)と目標値を設定しました。
- モノサシは、施策を実施したことでどれだけ成果(例:区民満足度など)が上がったのか、客観的に示すことができるもの、あるいは施策を代表するような個々の具体的な事業の実施状況を指標とすることとしました。
- 区は、毎年度、事業の進ちよく状況を把握し、評価・公表するとともに、5年ごとの目標値の達成度合いを評価・公表することで、施策の成果を管理していきます。

○社会状況を反映した計画づくり

- 大田区を取り巻く社会・経済状況は、今後も大きく変化し、そのスピードはさらに速まることが予測されます。
- また、新たな行政課題に迅速に対応しなければならない局面が増えていきます。
- そこで、基本計画が設定している10年という計画期間を、前期5年間、後期5年間に分けて計画化し、この計画書では平成25年度までの前期の主な事業を中心に示しています。
- 後期5年間については、社会・経済状況の変化に対応した改定を見込むことを前提に、その方向性のみを記述します。

5年間の財政収支見通し

これまでの経済状況や今後の景気変動、国の税財政制度改革の動きなどを念頭に、基本計画に掲げる事業の実現性を担保していくための見通しを示しています。

○一般会計歳入

(単位:億円)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26～30年度 (平均)
特別区税	712	705	701	700	697	703
地方譲与税等	142	138	138	138	139	142
特別区交付金	633	628	627	629	631	646
使用料・手数料	73	73	73	73	73	73
国庫支出金	264	260	260	260	260	260
都支出金	93	90	90	90	90	90
特別区債	28	31	38	39	28	31
その他の歳入	160	175	207	192	138	117
歳入合計	2,105	2,100	2,134	2,121	2,056	2,062

○一般会計歳出

(単位:億円)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26～30年度 (平均)
義務的経費	1,064	1,068	1,077	1,084	1,070	1,040
人件費	505	489	479	474	465	443
扶助費	482	491	500	508	516	541
公債費	77	88	98	102	89	56
投資的経費	227	257	302	311	280	244
その他の経費	814	775	755	726	706	778
歳出合計	2,105	2,100	2,134	2,121	2,056	2,062